



〈校章〉



題字 元文部大臣 瀬戸山三男氏



〈シンボルマーク〉

[December 2022] 令和4年12月22日



ご挨拶

南九州大学同窓会第13代会長
大井手 健二 (44L)

同窓会の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。この度の14号台風の宮崎県内の被災は激しく、道路等のインフラや住宅の浸水、ハウス等の農業施設等の被災と多方面にわたり甚大な災害が発生し「激甚災害」の指定を受けるほどの状況でした。宮崎キャンパスにおいても強風による樹木の倒木や駐輪場などの屋根の破損など多数の被害をこうむり、その復旧にひと月以上を要し、ようやく平常に戻れた状況です。コロナは一旦落ち着きかけ、経済活動もコロナ前の状況に戻りつつありますが第8波の発生が現実的になりつつあり、予断を許さない状況です。同窓会としては来年秋に50周年記念事業を予定しており、それまでには対面でのイベントが安心して開催できる状態になっていることを切望する次第です。

コロナの影響で同窓会活動もこの2年あまり自粛せざるを得ない状況が続く、本部・支部ともに積極的な活動ができない状況にあります。本部におきましては新たに50周年記念事業準備委員会を立ち上げ、その成功に向けて取り組んでいるところです。事業の具体的な内容につきましては来年度の総会におきましてご承認を得たうえで実行することとなります。大きな節目である50周年の記念事業を成功させ、100周年に向けたスタートとするためには皆様方のより一層のご理解とご協力が必要となります。

また、同窓会を活性化させるために大きな課題として現在取り組

んでいるブロック制から各県支部への移行はコロナ禍の影響を受け、足踏み状態ですが徳島県支部の発足をはじめ、いくつかの支部で立ち上げに向けての取り組みを継続して頂いております。50周年記念事業やコロナの安定を契機として支部設立の動きを大きく前進させたいと考えております。

支部体制の確立により綿密でしっかりとした会員間の情報交換や交流が可能なネットワークを構築するとともに同窓会役員の若返りを図るなどの体制を整えながら大学との信頼関係をより強固なものとし、次世代に引き継ぐのが私に課せられた使命であると考え、微力ながら尽力致したいと考えます。

ご承知のように我が国の少子化の大波は全国的にほとんどの大学で学生募集の定員ワレを生じており、その状況は年々厳しくなっております。南九大においても右肩下りの傾向が続いており、このままでは大学の存続が危ぶまれる状況になっております。こうした状況を乗り越えるためには同窓会と大学が互いを信頼し、一丸となって大学存続に向けて取り組むことが重要であり、本年度より実質的に導入される「OB推薦制度」を存分に活用しながら学生募集の成果を出すことで同窓会が母校存続に貢献できるとともに、こうした活動を通じて同窓会の連携強化を図ることが可能であり、急務であると考えます。

このように、新支部体制の確立や50周年記念事業及び学生募集の取り組み等を通じて同窓会の絆を強化し、相互の交流や情報交換が活発にできる組織へと改革することが大きな課題であり、その実現のためには本部・支部の役員はもとより同窓生総員のお力添えが不可欠であります。最後になりましたが同窓会のさらなる発展と南九州大学の将来にわたる存続・繁栄が達成できますよう、温かいご支援・ご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のますますのご健勝とご活躍をご祈念いたします。



ご挨拶

南九州大学学長
中瀬 昌之

師走の候、南九州大学同窓会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。本学園の経営・教学の運営につきましては、日頃よりご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

常に本学の後輩を温かい目で見守って下さり、また、同窓会の学部学生支援事業などを通して激励を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、私は令和4年9月より南九州大学・南九州短期大学の学長を拝命いたしました。また、関西剛康教授が理事及び副学長に就任し、常務理事は寺原理事長を始め3名体制となっています。

本学は高鍋キャンパス時代を経て、宮崎キャンパスへの移転ならびに健康栄養学部が平成15(2003)年度に開設してから19年が経過し、都城キャンパスは平成21(2009)年度に開設して13年が経過しています。現在は2つのキャンパスで3学部4学科(環境園芸学部環境園芸学科、人間発達学部子ども教育学科、健康栄養学部管理栄養学科、同食品開発科学科)の構成となっています。

本学では昨年度に建学の精神「実学と個性教育による人格向上と、地域に貢献しうる人材育成」(縁に感謝、「食と緑と人」の実学、個性

教育、地域貢献)及びビジョン「地域を愛し、地域に愛される大学」を策定致しました。本年度からは「建学の精神、ビジョンを基にした学園機能の抜本的見直し」を行うとともに、建学の精神、ビジョンに基づく教育・研究活動等を通じて、大学の社会的価値の創造と最大化に向けた取り組みを推進しています。

話は変わりますが、令和2(2020)年度の終わり頃から拡大した新型コロナウイルスの影響により、本学においても学生の安全を最優先とし、宮崎県内の感染状況が悪化した際にはオンライン授業を実施するとともに、各種行事の中止・縮小、サークル等課外活動の制限などをやむなく行いました。しかしながらそのような状況においても、学生諸君は熱心に勉学に勤しんでくれました。

これまでに卒業生(同窓生)の皆様方によって築かれてきた南九大の校風と気質を良き伝統や特徴として活かしながら、本学の安定的な存続・発展のために改革を進めていく必要があります。教学部門の改革に関して、本年度は南九大の教育研究理念及び教育目標に基づく新しい教養教育プログラムの構築を進めています。また、学習管理システムやICTを活用した教育の推進、学生の意見・要望を反映した速やかな改善体制の構築を進めてまいります。

今後とも南九州大学のさらなる発展に向けて教職員、学生やステークホルダーと協働して取り組んでいきたいと決意致しております。今後とも同窓会の皆様方のより一層のご理解とご支援、またご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、大井手会長のもと、同窓会が益々発展しますことを祈念致しております。

令和4年度 南九州大学同窓会通常総会（報告）

令和4年度通常総会は、7月2日（土）13時半から南九州大学宮崎キャンパスのひなた館アクティブラーニング室にて対面とオンラインのハイブリッド形式で開催されました。出席者は、役員15名、代議員5名で議長を大井手会長が務め、議事が進行されました。決議された議案は以下のとおりとなります。

(1) 第1号議案

〔令和3年度事業報告・令和3年度決算報告〕

服部事務局長から事業報告、牧野会計から決算報告があり、加藤監査より会計報告がなされ承認される。

(2) 第2号議案

〔令和4年度事業計画（案）・令和4年度予算計画（案）〕

服部事務局長、牧野会計より事業及び予算計画案の説明があり承認される。

(3) 第3号議案〔50周年記念事業・今後の会員調査について〕

服部事務局長及び50周年記念事業各委員会より、記念事業の内容について説明があり、承認された。

(4) 提案事項

- ①組織改革案及び規約改正については、引き続き継続審議との説明があり承認される。
- ②令和5年度の総会及び懇親会等の開催について、開催時期などは今後検討することとなり承認される。

(5) 報告事項

- ①OB推薦制度についての説明がされた。

以上の結果によりまして、令和4年度通常総会におけるすべての議案が承認されました。

令和5年度南九州大学同窓会通常総会について

令和5年度の通常総会は、6月～7月頃にウェブで開催することとなりました。懇親会は開催致しませんのでご了承ください。日程につきましては、役員及び代議員の皆様には改めてご連絡させていただきます。また、同窓会HPでもご案内させていただきます。

南九州大学同窓会設立50周年記念式典及び記念行事について

同窓会では、令和5年10月27日（金）・28日（土）の2日間、宮崎キャンパスにて設立50周年記念式典及び記念行事を計画しております。詳細につきましては決まり次第、HP等でお知らせさせていただきます。

令和3年度学生とOBとの交流会（報告）

令和3年11月6日（土）11時から南九州大学宮崎キャンパスにて学生とOBとの交流会がおこなわれました。宮崎キャンパス執行部5名、都城キャンパス執行部5名、きりしま祭実行委員3名、同窓会役員6名の計19名の出席者で行われ、大井手会長の挨拶のあと、学生とOBの自己紹介がおこなわれました。その後の協議では、昨年度の交流会の意見や要望を振り返り、成果等の報告がされました。今回、学生からは7件の意見及び要望があり、それらについて協議をおこないました。そのうち、多くは大学の施設に関する意見や要望でした。また、都城執行部からは、路線バスの時間帯が合わないためシャトルバスの復活を望む声もありました。また、大井手会長より、きりしま祭実行委員長の片桐杏奈さんに大学祭支援金の贈呈がありました。



「学部学生支援事業」の報告

同窓会の存在と活動内容について、在学生や教職員の皆様にもっと知ってもらふことや、学習・研究活動に積極的な在学生への経済的負担軽減などをはかるために、学部の学生を対象とした支援事業活動を行っています。6回目の募集となる令和3年度は5件の申請がありました。審査の結果、下記5件合計248,898円の支援をいたしました。

①環境園芸学科4年	貴島 命	50,000円	卒業研究・制作等 「鹿児島県阿久根市の商店街における現状と課題」
②環境園芸学科4年	田之上舞香	50,000円	コンテスト・コンクール出場（団体） 「日本造園建設業協会主催 全国デザインコンクール大学・一般の部出場」
③環境園芸学科4年	牧野 兼大	48,898円	卒業研究・制作等 「模型作りの効率化を図る3Dプリンター」
④管理栄養学科4年	櫻井ゆめの	50,000円	卒業研究・制作等 「地域在住高齢者の実態調査結果に基づいた栄養教育」
⑤子ども教育学科4年	田中 愛	50,000円	卒業研究・制作等 「全国の聴覚支援学校の高等部／専攻科における進学指導や大学との連携の実態についての調査」

OB 推薦制度のお願い

同窓会では、昨年度より「OB 推薦制度」を始めました。母校発展のためにこの機会にぜひ皆様から、本学にご興味をお持ちのお知り合いの方に、本学の特色や教育内容をお話しいただきご紹介ください。詳細は、下記の「OB 推薦制度」の概要にてご確認ください。ご不明な点については同窓会事務局までお問い合わせください。

全国一万人を超える同窓会会員の皆様のご協力をお願いいたします！

【OB 推薦制度の概要】

1. 特典

奨学金として大学12.5万円、短大10万円を入学時に支給する。ただし、入試要項に記載の「特待生・免除制度」適用者は対象外とする。

2. 対象学科：大学、短大の全学科

3. OB 推薦の適用入試

(1) 学校推薦型選抜（Ⅰ期、Ⅱ期）

(2) 総合型選抜（Ⅰ期～Ⅴ期）

対象試験日程表（令和5年度）

		出願期間	試験日
学校推薦型選抜	Ⅰ期	11/1（火）～11/10（木）	11/20（日）
	Ⅱ期	12/12（月）～12/23（金）	1/8（日）
総合型選抜	Ⅰ期	10/3（月）～10/11（火）	10/16（日）
	Ⅱ期	11/1（火）～11/10（木）	11/20（日）
	Ⅲ期	12/12（月）～12/23（金）	1/8（日）
	Ⅳ期	1/16（月）～1/31（火）	2/5（日）
	Ⅴ期	3/7（火）～3/13（月）	3/16（木）

4. 推薦が可能な OB

推薦が可能な OB は南九州大学または短期大学の卒業生で同窓会名簿に記載され、郵便物が間違いなく届く者とする。

5. 推薦書の提出およびお問い合わせ先

推薦書の提出は同窓会事務局を必ず経由することが必要です。事務局で承認後、各対象の試験日前日までに取りまとめて提出する流れとなりますので余裕を持ってお早めにご提出ください。

南九州大学同窓会事務局

TEL/FAX : 0986-46-1087

<http://nankyudai-dousoukai.com/>

E-mail dosokai@nankyudai.ac.jp

令和4年度大学祭の紹介

第53回ひばり祭のご案内 都城キャンパスにて12月3日(土)開催

大学祭実行委員長 環境園芸学科 2年 玖島 杏



第53回ひばり祭のテーマは「Reborn!～やるなら今しかない～」です。新型コロナウイルスの影響により、2年ぶりの開催となる今年、ほとんどの学祭委員が、ひばり祭を知らない状況でどう運営していくか手探りで進んで参りました。

未だ様々な制限があるご時世で、今年度は都城キャンパスの学生・教職員のみの開催となりますが、例年に負けないような様々な企画に挑戦しております。そして、今後より一層の進化したひばり祭を創り上げていきたいと考えております。

また毎年、大学同窓会にはご支援いただいております。今後とも応援とご支援のほどをよろしくお願いいたします。

第17回きりしま祭のご案内 宮崎キャンパスにて12月11日(日)開催

大学祭実行委員長 食品開発科学科 2年 本田 鈴奈



第17回のテーマは「一彩合祭」です。

今年も昨年と同様、宮崎キャンパスの学生と教職員のみでの開催となります。そのため、学生と教職員みんな1人残らず、未だ収束が見えないコロナウイルスに負けなように、彩やかな笑顔で楽しめることを第一としてこのテーマを掲げました。

「一彩合祭」の元となった「一切合切」は全部、残らず全部といった意味があります。このきりしま祭は南九州大学の中でも大きなイベントの1つです。学生ひとりひとりが準備から運営、参加までを力を余す事無く全力で取り組んでほしいという想いもこもっています。また学生だけでなく教職員の皆さんとも協力して南九州大学をもっと盛り上げられたらと思っています。

一昨年は中止、昨年と今年は規模を縮小しての開催となり、活気が減少しつつあると思います。本来の活気を取り戻すためにも、17回目の開催となる今年のきりしま祭では、多くの学生や教職員の皆さんに楽しんでもらえるようきりしま祭実行委員会は尽力しています。

また毎年、大学同窓会にはご支援のほどをいただいております。今後とも応援とご支援のほどをよろしくお願いいたします。

徳島県支部設立のご報告



令和4年6月8日(水)徳島県支部設立会が開催され、三木章宏氏(53L)が支部長となり南九州大学同窓会徳島県支部が発足しました。

徳島県在住の方々は、是非お気軽に支部活動にご参加いただき、支部はもとより同窓会の活性化にご支援・ご協力くださいますようお願いいたします。また、様々な情報交換の場としてもご活用ください。ご参加希望の方は、HPのお問い合わせよりご連絡をお願いいたします。

会 計 報 告

令和3年度収支決算報告書

(1) 収入の部				
自令和3年4月1日 至令和4年3月31日				
項 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
1 会費収入	4,680,000	4,444,000	-236,000	
①正会員	40,000	64,000	24,000	4名(終身会費以前含む)
②準会員(1～4年)	300,000	40,000	-260,000	2名
③準会員(R3入学生)	4,340,000	4,340,000	0	大学委託徴収217名(R3年4月30日の振り込み)
2 広告代・寄付(祝金)	10,000	0	-10,000	
3 事業収入	10,000	0	-10,000	
①名簿販売	4,000	0	-4,000	
②その他	6,000	0	-6,000	
4 雑収入(利子)	1,000	30	-970	普通預金
5 基 金	0	0	0	
小 計	4,701,000	4,444,030	-256,970	
6 前年度繰越金	657,339	657,339	0	
合 計	5,358,339	5,101,369	-256,970	

(2) 支出の部					
項目	費 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
1 管 理 費	管理費合計	1,840,000	1,140,843	-699,157	
	1 人件費(A)	950,000	914,314	-35,686	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	-60,000	本部役員活動費(web会議)
	3 会議費(A)	50,000	0	-50,000	本部役員会(web会議)
	4 会議費(B)	80,000	20,000	-60,000	吉本先生講演謝金
	5 交際費	50,000	44,400	-5,600	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	650,000	162,129	-487,871	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	7,000	-73,000	本部役員(監査)
	② 旅費・交通費(B)	200,000	0	-200,000	全国役員会に関する役員・代議員等交通費(web会議)
	③ 備品費	100,000	0	-100,000	
2 事 業 費	④ 消耗品費	30,000	30,545	545	事務用品、プリンター印刷等
	⑤ 通信費	100,000	8,520	-91,480	
	⑥ 慶弔費	10,000	0	-10,000	
	⑦ 手数料	10,000	3,664	-6,336	会費等払込手数料
	⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	-7,600	
	⑨ その他	20,000	20,000	0	返却金
	事業費合計	2,410,000	2,373,364	-36,636	
	1 会報作成費	850,000	718,943	-131,057	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	850,000	1,232,180	382,180	令和3年卒業816,380 令和4年卒業415,800
	3 大学祭等支援金	300,000	100,000	-200,000	大学祭(宮崎キャンパス)
3 予 備 費	4 同期会補助金	50,000	0	-50,000	コロナの為に支給なし
	5 学部学生支援金	350,000	248,898	-101,102	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	10,000	0	-10,000	
	7 交流会費	0	73,343	73,343	学生、短大同窓会、保護者会
	8 組織活性化費	800,000	0	-800,000	ブロック補助及び県支部発足等助成
	9 予備費	308,339	0	-308,339	
	合 計	5,358,339	3,514,207	-1,844,132	

※繰越金 収入:5,101,369円-支出:3,514,207円=1,587,162円を次年度繰越金とする。

(3) 現預金内訳

項 目	内 訳	金 額	摘 要
一万城郵便局(会費通帳)	会費等振込用	420,602	同窓会会費振込用口座(個別用)
一万城郵便局(普通預金)	活動用普通預金	8,340	
宮崎銀行(普通預金)	活動用普通預金	1,108,826	大学からの振込用通帳
現金(事務局)	本部事務局保管	49,394	
合 計		1,587,162	

(4) 令和3年度 南九州大学同窓会 特別会計(積立基金)

項 目	令和2年度	令和3年度	摘 要
一万城郵便局(定額預金)	7,584,260	7,585,518	累積利子 66,270円含む
合 計	7,584,260	7,585,518	

令和4年度収支予算計画書

(1) 収入の部				
自令和4年4月1日 至令和5年3月31日				
項 目	4年度予算額	3年度決算額	増 減	摘 要
1 会費収入	5,580,000	4,444,000	1,136,000	
①正会員(卒業生)	40,000	64,000	-24,000	2名
②準会員(2～4年)	40,000	40,000	0	2名
③準会員(R4入学生)	5,500,000	4,340,000	1,160,000	275名(大学より入金済)
2 広告代・寄付	10,000	0	10,000	
3 事業収入	10,000	0	10,000	
①名簿販売	4,000	0	4,000	1名購入
②その他	6,000	0	6,000	
4 雑収入	1,000	30	970	
5 基 金	00	0	0	
小 計	5,601,000	4,444,030	1,156,970	
6 前年度繰越金	1,587,162	657,339	929,823	繰越金
合 計	7,188,162	5,101,369	2,086,793	

(2) 支出の部					
項目	費 目	4年度予算額	3年度決算額	増 減	摘 要
1 管 理 費	管理費合計	2,305,000	1,140,843	1,164,157	
	1 人件費(A)	1,000,000	914,314	85,686	事務局職員・労働保険料
	2 人件費(B)	60,000	0	60,000	本部役員活動費
	3 会議費(A)	50,000	0	50,000	本部役員会
	4 会議費(B)	200,000	20,000	180,000	全国役員会
	5 交際費	50,000	44,400	5,600	入学式・卒業式生花代等
	6 需用費	945,000	162,129	782,871	
	① 旅費・交通費(A)	80,000	7,000	73,000	本部役員・事務局職員等交通費
	② 旅費・交通費(B)	500,000	0	500,000	全国役員会に関する役員・代議員等交通費
	③ 備品費	100,000	0	100,000	
2 事 業 費	④ 消耗品費	30,000	30,545	-545	
	⑤ 通信費	100,000	8,520	91,480	
	⑥ 慶弔費	30,000	0	30,000	
	⑦ 手数料	5,000	3,664	1,336	会費等払込手数料
	⑧ HP維持管理費	100,000	92,400	7,600	
	⑨ その他	0	20,000	-20,000	返却金
	事業費合計	2,510,000	2,373,364	136,636	
	1 会報作成費	850,000	718,943	131,057	同窓会会報(発送費含む)
	2 卒業記念品	500,000	1,232,180	-732,180	令和5年卒業記念品代
	3 大学祭等支援金	300,000	100,000	200,000	都城C・宮崎C(各15万円)
3 予 備 費	4 同期会補助金	50,000	0	50,000	
	5 学部学生支援金	350,000	248,898	101,102	学生論文等研究支援金
	6 寄贈品費	10,000	0	10,000	
	7 交流会費	150,000	73,343	76,657	学生、短大同窓会、保護者会
	8 50周年記念事業準備費	300,000	0	300,000	
	9 組織活性化費	800,000	0	800,000	ブロック補助及び県支部発足等助成
	10 予備費	1,573,162	0	1,573,162	50周年記念事業費として流用
	合 計	7,188,162	3,514,207	3,673,955	



令和4年度 南九州大学同窓会役員紹介

同窓会役員

役職	氏名	入学	県名
顧問	小野 天下	S42 年	愛知県
顧問・会計	牧野 博司	S44 年	宮崎県
顧問・監査	加藤 研悟	S46 年	宮崎県
顧問	後藤 克信	S45 年	宮崎県
会長	大井手健二	S44 年	宮崎県
副会長	徳原 隆	S42 年	宮崎県
副会長	大森 茂	S45 年	岡山県
副会長	中村 幹雄	S45 年	岐阜県 東海ブロック長
副会長	山本 昭蔵	S48 年	宮崎県
幹事	大木 一郎	S48 年	宮城県 東北ブロック長
幹事	島田 幸吉	H 5 年	富山県 北信越ブロック長
幹事	田澤 重幸	S50 年	神奈川県 関東ブロック長
幹事	山田 和正	S47 年	大阪府 関西ブロック長
幹事	小田 智敏	H 5 年	広島県 中国ブロック長
幹事	三木 章宏	S53 年	徳島県 四国ブロック長
幹事	田中 信敏	S49 年	福岡県 九州ブロック長
幹事	松田 正則	S49 年	沖縄県 沖縄ブロック長
幹事	寺尾 美里	H17 年	宮崎県
幹事	中村 健太	H22 年	宮崎県
事務局長	服部 雅樹	H 4 年	宮崎県
監査	平岡 直樹	S56 年	宮崎県

代 議 員

氏名	入学	県名
藤田 修治	S43 年	埼玉県
金井 良一	S45 年	神奈川県
佐藤 耕作	S47 年	新潟県
西谷 直樹	H 9 年	愛知県
小野由紀子	H 9 年	愛知県
小泉 雅樹	H 3 年	岐阜県
市川 清美	S43 年	三重県
橋本 久志	S43 年	滋賀県
堀野 章	S52 年	滋賀県
室賀 泰二	S54 年	奈良県
谷本 慎吾	H11 年	広島県
飯田 稔	S52 年	福岡県
村武 賢治	S52 年	福岡県
岩野 宗敬	H 7 年	鹿児島県
間世田明里	H 8 年	鹿児島県
佐藤 富徳	S50 年	大分県
松尾 巧	S44 年	大分県
岡田 修一	S47 年	宮崎県
初田多加司	S47 年	宮崎県
篠崎圭太郎	H10 年	宮崎県
宮里 勝	S60 年	沖縄県

保護者会の紹介

令和4年度

会 長 麻生 由紀子
副会長 岩村 由佳
下 園 和男

主な活動

- 4年間の充実した学校生活をサポート！
- 在学生の学研災保険の加入推進
 - サークル等の課外活動への補助金
 - 学友会との意見交換会の実施
 - 卒業式祝賀会等の開催 他

同窓会名簿の記載変更 住所変更等のご連絡をお願いします!!

住所変更・送付停止のお手続きは、同窓会ホームページ上もしくは事務局までご連絡ください。

お問い合わせ先 南九州大学同窓会事務局 TEL/FAX: 0986-46-1087
<http://nankyudai-dousoukai.com/>
E-mail: dosokai@nankyudai.ac.jp



令和5(2023)年度 入学試験一覧

宮崎キャンパス
管理栄養学科

人間性豊かで地域に貢献できる
「管理栄養士」を育成

食品開発科学科

フードシステム全体を科学的に
見渡せる実践的な人材育成

【お問い合わせ】南九州大学 入試広報課



0120-3739-20

携帯・PHS からもご利用になれます。

都城キャンパス
環境園芸学科

「園芸学」「造園学」「自然環境」の
3つの分野を横断・融合型で学ぶ

子ども教育学科

「教育」と「福祉」、次世代を担う
子どもスペシャリストへ

入学定員・試験区分	環境園芸学部		人間発達学部		健康栄養学部	
	環境園芸学科	子ども教育学科	管理栄養学科	食品開発科学科		
学校推薦型選抜	I 期	130人	80人	60人	40人	
	II 期	50人	30人	25人	15人	
一般選抜	I 期	25人	15人	11人	5人	
	II 期	5人	若 干 名			
共通テスト利用選抜	I 期	15人	15人	11人	5人	
	II 期	若 干 名				
総合型選抜	I 期	20人	10人	8人	10人	
	II 期					
	III 期					
	IV 期					
	V 期			若 干 名		

※学校推薦型選抜(II期)について、管理栄養学科は公募のみの募集です。

※募集人員(若干名)は、一般選抜(I期)の募集人員に含まれます。

※上記以外にも、社会人選抜や留学生入試を実施。詳しくは入試要項をご確認ください。